

おしえて
こぞうくん



©こぞうくん み のぶ さん まき

～身延山の巻～

こぞうくん の紹介

こぞうくん って？



れんげちゃん

仏さまの教えをみんなに広めるために、毎日がんばっている小さなお坊さんです。

むずかしいことをやさしく、やさしいことをおもしろく、れんげちゃんと一緒に活動中です！

こぞうくん●は、みんなが知りたいことや、やりたいことに挑戦していきます。

こぞうくん●のお袈裟にはトレードマークのみかん●がついています。



こぞうくん●の活動を SNS で発信中！



Youtube X (Twitter) Facebook Instagram TikTok LINE



日蓮宗静岡県中部宗務所
静岡県中部檀信徒協議会

〒416-0901
静岡県富士市岩本 2184-2 実相寺内
TEL.0545-64-6668
FAX.0545-66-4007
<http://myouhou.com/>



ペンでなぞってみましょう

なまえ（

南無妙法蓮華經

お仏壇におそなえして
毎日三回となえましょう



Q1

身延の 日蓮さまって？



日蓮さまは、61歳で亡くなります。
最後の9年間を身延山で暮らしました。
日蓮さまは世の中のため、人のために
元気のでる「南無妙法蓮華経」のお
題目を唱えることを多くの人たちにすす
めました。しかし、それはとてもむずかしい
ことでした。

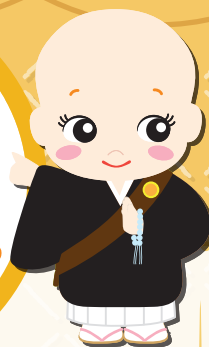
日蓮さまは、このお題目を世の中に、
またひとりでも多くの人たちに知ってもら
うためにいのちをかけました。そして52歳
の時、山梨県身延に住む熱心なご信者
で波木井實長さんのおまねきで身延山
に入る決心をされたのです。

身延山に入った日蓮さまは、ここで
9年間にわたり一所懸命お題目を唱え
つづけたのでした。

※くわしくはvol 5「日蓮さまの巻」をごらんください。

Q2

身延山は どういうところ ですか？



日蓮さまが9年間暮らした身延山は、
その当時人がたずねてくるようなところ
ではありませんでした。そしてそのころの
日本は食べることに苦しんでたので、
身延の日蓮さまは少しずつ体をこわして
いくのでした。

どうして、そこまでして身延のお山が
日蓮さまは好きだったのかというと、そ
れはお釈迦さまが修行をしたところが
身延山にそっくりだったからです。

インドのそのお山は「靈鷲山」という
山でした。

ですから、日蓮さまは、日本の靈鷲山
で9年間にわたって南無妙法蓮華経と
唱えつづけたのでした。



Q3

身延山には 何が ありますか？



日蓮さまは、9年目に身延山での暮
らしをやめて辛い冬を迎える前にお山を
下りました。亡くなったのは東京の池上
宗仲さんのご信者の家でした。

日蓮さまは、ご遺言で「どこで死んでも
お墓は身延山に立ててください」という
ことで身延山の9年間暮らした場所
にお墓が建てられています。

日蓮さまが、亡くなって750年になりま
す。今では、毎日日本や世界からもたくさ
んの人たちが身延山をお参りされます。

身延山には、大きな本堂や、立派な
建物があります。日蓮さまが、750年
以上前から、「みなで題目を唱え
て元気になりましょう。やがて社会も住み
やすい世の中になりますから」

今も、日蓮さまは身延山でみなさん
をお迎えしています。